

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和3年度 事業計画

公益社団法人日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科医療全般の向上を目指し、専門分野である歯科補綴学の学理及びその応用についての研究を行う。

さらに、国内外の関連学会との連携協力を図り、医療人としての資質を高めることにより、国民の健康と生活の質の向上に社会貢献する。

これらの遂行のために、以下の事業を実施する。

I. 学術大会、講演会の開催（公1）

年1回の公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会に加えて、地域に密着する支部の活動を拡充し、地域会員や社会に対する各種事業を推進することを目的として、以下の学術大会等を開催する。

1. 公益社団法人日本補綴歯科学会第130回記念学術大会の開催

- 1) 日時：2021年6月18日（金）～20日（日）
- 2) 場所：Web開催＋小規模集合型開催（東京医科歯科大学 湯島キャンパス）
- 3) 後援団体

- (1) 公益社団法人日本歯科医師会
- (2) 日本歯科医学会
- (3) 一般社団法人日本歯学系学会協議会
- (4) 一般社団法人日本歯科医学会連合
- (5) 公益社団法人東京都歯科医師会
- (6) 一般社団法人日本歯科技工学会
- (7) 一般社団法人日本老年歯科医学会
- (8) 公益社団法人日本歯科技工士会
- (9) 公益社団法人日本栄養士会

後援団体（個別シンポジウムの共催）

- (1) 一般社団法人日本デジタル歯科学会
- (2) 一般社団法人日本接着歯学会
- (3) 公益社団法人日本口腔インプラント学会
- (4) 先端歯学国際教育研究ネットワーク
- (5) 特定非営利活動法人日本顎咬合学会
- (6) 特定非営利活動法人日本睡眠歯科学会

2. 全国9支部における支部学術大会の開催

- 1) 東北・北海道支部
- 2) 関越支部
- 3) 東関東支部
- 4) 東京支部
- 5) 西関東支部

- 6) 東海支部
 - 7) 関西支部
 - 8) 中国・四国支部
 - 9) 九州支部
 3. 市民フォーラム等公開講座の開催
 - 1) 各支部における開催
 - 2) その他
- II. 学会誌の発行（公1）
- 研究成果の公開ならびに国際的評価の確立のために、以下の学会誌を発行する。
1. 英文誌：Journal of Prosthodontic Research（略称：J Prosthodont Res）
 - ・ Vol. 65, No. 2～Vol. 66, No. 1 の4回発行
 2. 和英混交誌：日本補綴歯科学会誌（略称：日補綴会誌，英文名：Annals of Japan Prosthodontic Society，英文名略称：Ann Jpn Prosthodont Soc）
 - ・ 第13巻2号～第14巻1号の4回，および第130回学術大会特別号の発行
- III. 専門医等の認定，およびその診療技術の向上を目的とした講演会等の開催（公2）
1. 日本歯科専門医機構の認定に向けての作業
 2. 修練医，認定医の新規認定
 3. 専門医，指導医，認定研修機関の新規認定および更新作業
 4. 診療技術の向上を目的とした講演会等の開催
 - 1) 学術大会時およびWebによる専門医研修会の開催
 5. 補綴歯科専門医の広告開示へ向けた申請
 6. 登録歯科技工士制度，登録歯科衛生士制度制定に向けての作業
- IV. 研究の奨励及び表彰（公1）
1. 研究の奨励
 - 1) 学会指定領域の研究課題の推進，奨励
 - 2) 学会主導型の臨床疫学研究の推進
 - 3) 新規医療技術のトランスリレーショナルリサーチの推進
 - 4) その他
 2. 表彰
 - 1) 学会賞
 - 2) 優秀論文賞
 - 3) 課題口演賞および課題口演優秀賞
 - 4) 優秀ポスター賞
- V. 関連学術団体との連絡及び協力（公1）
1. 関連学会の学術大会への協力，支援
 2. 関連学会との共催シンポジウム等の開催
- VI. 国際交流事業（公1）
1. 海外の学会との交流

- 1) アジア諸国の補綴歯科学会との交流
 - (1) Korean Academy of Prosthodontics (KAP) との交流 (平成 14 年 (2002 年) 11 月 28 日交流協定締結)
 - (2) Chinese Prosthodontic Society (CPS) との交流 (平成 18 年 (2006 年) 8 月 25 日交流協定締結)
 - (3) Indian Prosthodontic Society (IPS) との交流 (平成 19 年 (2007 年) 3 月 28 日交流協定締結)
 - (4) Indonesian Prosthodontic Society (IPS) との交流 (平成 26 年 (2014 年) 10 月 30 日交流協定締結)
- 2) Asian Academy of Prosthodontics (AAP) との交流
- 3) The American Prosthodontic Society (APS) との交流 (平成 25 年 (2013 年) 2 月 21 日交流協定締結)
- 4) Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP) との交流 (平成 27 年 (2015 年) 6 月 27 日交流協定締結)
- 5) European Prosthodontic Association (EPA) との交流 (平成 27 年 (2015 年) 9 月 5 日交流協定締結)
- 6) International Association for Dental Research (IADR) Prosthodontic Research Group との Joint Symposium の開催 (第 85 回大会から)
- 7) International College of Prosthodontists (ICP) での Organizational Member としての活動
- 8) Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP) との交流
2. 国際誌の支援

Journal of Oral Rehabilitation (JOR) の Sponsoring Organization (平成 18 年度から)
3. 国際学会への学会賞設立支援
 - 1) IADR PGPRS Award (IADR)
 - 2) Hiranuma-JPS Award (AAP)

VII. 歯科医療の向上のための事業 (公 1)

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 全国 9 支部において開催予定
 - 2) 全国の都道府県都市等における歯科医師会との共催予定
2. 社会保険関連の活動
 - 1) 学術的根拠の収集, 蓄積と医療技術評価提案書の作成
3. 医療問題関連の活動
 - 1) 種々の医療問題に関する見解の取りまとめと解決
4. 補綴歯科医療の質の向上を目指した診療ガイドライン・テクニカルアプリーザル・ポジションペーパーの策定
5. 補綴歯科治療と他領域, 他職種との連携の推進
6. 補綴歯科医療の健康へ果たす役割に関する学術的根拠の収集, 蓄積と, これらをわ

が国の歯科医療制度・政策へ反映させるための提言

7. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成
 - 1) JPS student clinical skills competition の実施
8. 補綴歯科治療に対する COVID-19 への対応策等の検討
9. その他

VIII. 広報事業（公1）

1. メールマガジンの配信（2週間に1回予定）
2. フェイスブックによる最新情報の配信（随時）
3. ニュースレターの発行（年2回予定）
4. ホームページでの情報開示（英文による海外への情報発信を含む）
5. 公益社団法人日本補綴歯科学会，および補綴歯科医療の国民への周知徹底のための諸施策の実施
6. 「補綴の日」を国民に周知徹底するための諸施策の実施

IX. 展示広告（収1）

1. 学術大会時の Web による展示・広告
2. 学会誌等における広告掲載

X. 保険料集金事務（収2）

本学会の会員が加入する歯科医師損害賠償保険，所得補償保険の保険料を本学会が取り纏め，保険会社に支払うことで，集金事務手数料収入を得る。

XI. 会議の開催

1. 定時理事会の年2回の開催（臨時理事会は随時開催）
2. 定時総会の年1回の開催
3. 委員長会の年6回の開催
4. 支部長会の年1回の開催
5. 各委員会の年1～4回程度の開催

XII. その他

本法人の目的達成のために必要と認められる事業

以上